

【保存版】
伊万里市ため池ハザードマップ
なぎさだいに
渚第2ため池

このマップはため池が満水時に決壊した場合にどのような被害となるかを知るために、ため池すべての貯水量が流出する状況を想定しています。

このマップは、浸水深さを色で示しています。表示されている範囲外でも、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。



凡例

浸水深の目安

5.0m以上	屋根まで浸水
3.0m~5.0m	二階以上が浸水
2.0m~3.0m	一階の軒下まで浸水
1.0m~2.0m	大人の頭まで
0.5m~1.0m	大人の腰まで
0.2m未満	床下浸水

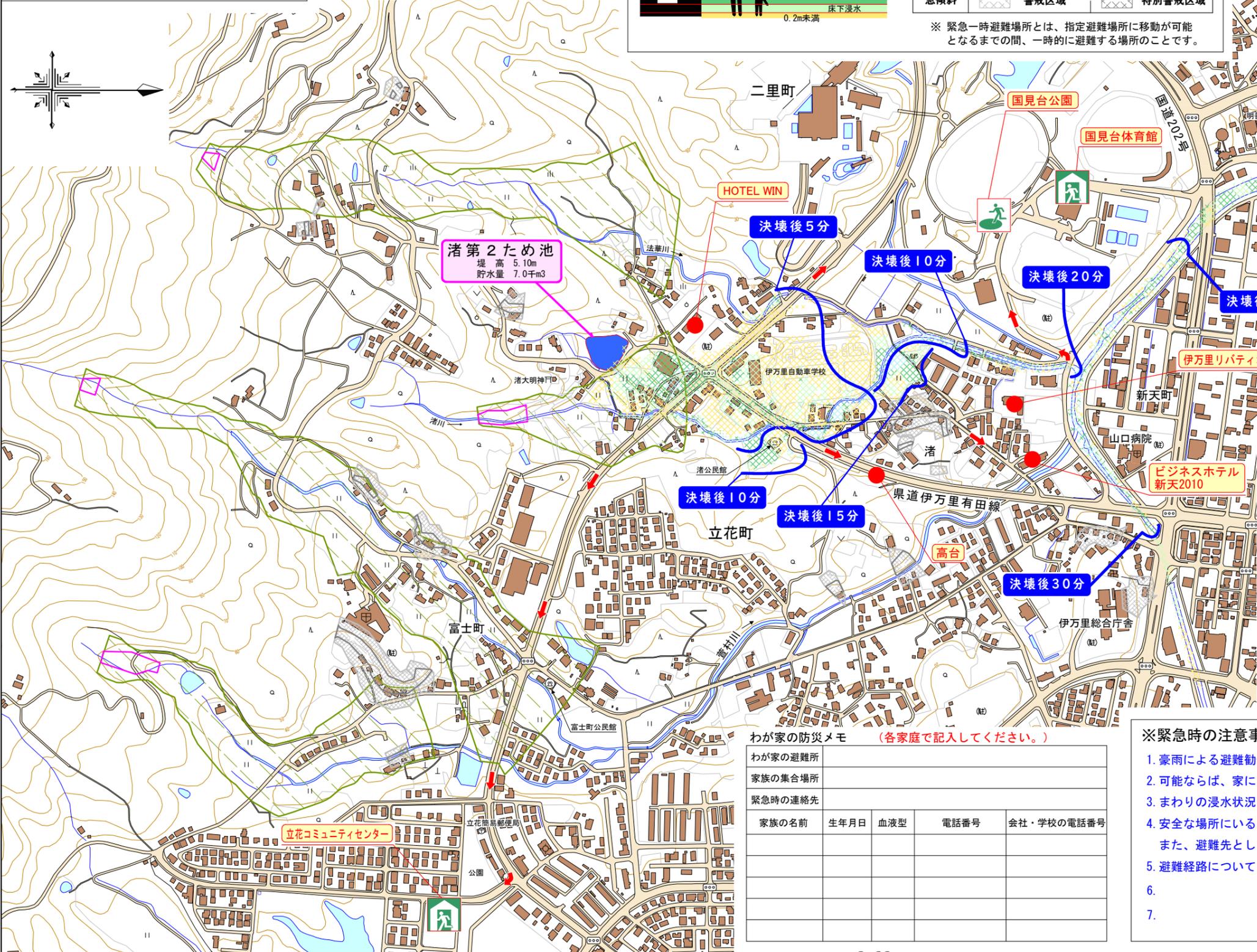
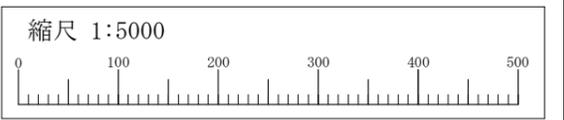
避難場所 (市指定)

- 緊急一時避難場所
- ➡ 避難方向
- 決壊後到達想定時間

土砂災害警戒区域・特別警戒区域

土石流	警戒区域	特別警戒区域
急傾斜	警戒区域	特別警戒区域

※ 緊急一時避難場所とは、指定避難場所へ移動が可能となるまでの間、一時的に避難する場所のことです。



電話連絡網 (右の欄は各自で記入してください。)

伊万里市役所	0955-23-2111 (代表)		
伊万里警察署	110 または 0955-23-3144		
伊万里・有田消防本部	119 または 0955-23-2119		
伊万里市上下水道部	0955-23-5400		
伊万里ガス株式会社	0955-23-4191		
九州電力送配電株式会社 武雄配電事業所	0800-777-9419 (送配電コールセンター) 0120-426-305 (停電情報自動対応ダイヤル)		

わが家の防災メモ (各家庭で記入してください。)

わが家の避難所					
家族の集合場所					
緊急時の連絡先					
家族の名前	生年月日	血液型	電話番号	会社・学校の電話番号	

- ※緊急時の注意事項 (家族で避難時についての決め事などを事前に話しておきましょう。)
- 豪雨による避難勧告等が出された際や、大きい地震が発生した時は速やかに避難する。
 - 可能ならば、家に留まらずに高台を目指して避難する。
 - まわりの浸水状況に十分注意しながら落ち着いて避難する。
 - 安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。
また、避難先として安全な親戚・知人宅等も選択肢として考慮する。
 - 避難経路については、事前に確認する。
 -
 -
- ※6.及び7.の項目については各家庭で記入してください。